

保護者の皆様

枚方市立長尾中学校
校長 栗山貴志

令和2年度 学校教育自己診断アンケートの結果について

厳寒の候、保護者の皆様におかれましてはこの度の災禍に対し、家族一丸となって難局に立ち向かわれていることと存じます。日頃は本校教育に何かとご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

さて、昨年11月に実施しました学校教育自己診断のアンケートへのご協力ありがとうございました。生徒の分も含め、アンケート結果を以下のようにご報告させていただきます。

回答区分	肯定的回答	A：そう思う	B：概ねそう思う
	否定的回答	C：概ねそう思わない	D：そう思わない

<生徒・保護者のアンケート回収率>

生徒在籍数	生徒回収数	生徒回収率	保護者回収数	保護者回収率
562人	525人	93.4%	491人	87.3%

<アンケート結果の添付資料>

資料①：生徒アンケート 「肯定的回答率 A+Bの割合」……………5ページ

資料②：保護者アンケート「肯定的回答率 A+Bの割合」……………6ページ

※無回答は算出からは除いております。

1. 生徒アンケートについて ※ P4 資料を参照

①肯定的回答率の割合が高かった設問3つ（設問16・22を除く）

設問20「一緒に楽しんだり相談に乗ったりしてくれる友達がいる。」【94%】

設問5「授業では学級の友達と話し合う活動をよく行っている。」【93%】

設問10「人権や道徳の大切さについて学ぶ機会がある。」【93%】

②肯定的回答率の割合が低かった設問3つ（設問16・22を除く）

設問21「家で計画を立てて勉強している。」【60%】

設問11「授業や『給食だより』で食の重要性を学んでいる。」【60%】

設問18「読書は好き」※今年度より新設された設問【70%】

今年度新たに2設問を加え全22設問でアンケートを実施したところ、設問16と22を除いた肯定的回答率の平均が82%と、ほぼ昨年度並の数値となりました。コロナ禍の影響で教育活動の中止・変更が相次いだ中、多くの生徒が今年度の学校生活を肯定的に捉えてくれている事を嬉しく思います。特に、設問1と20の結果から、友達と一緒に前向きに学校生活を送っている生徒の様子が伺えます。（但し、設問1に対し肯定的でない生徒が16%いる事を見逃してはなりません。）

設問4・5・6の肯定的回答率が高いことから、来年度の新学習指導要領完全実施に向け、多くの授業で生徒が主体的になった学習が進められていると考えます。設問8「授業はよくわかる」の肯定的回答率が低いのは、臨時休業で履修できなかった内容を取り戻すため授業速度を早めたり、コロナ感染対策として対話や実習に制限をかけたことなどが原因と思われる。しかし、どのような状況下においても「わかる授業」の推進は学校教育としての必須事項です。全生徒に二学期に配布したタブレットの活用も取り入れながら、今後も子どもの学習意欲を向上させる授業をめざし取り組みます。

また、臨時休業期間中の課題の影響か、設問21「家で計画を立てて勉強している。」の肯定的回答率が昨年度より7ポイント増え60%となりました。しかし、設問22からは「全く家で勉強しない。」生徒が約1割いることがわかります。学習の二極化が今後も大きな課題と考えます。

アンケート結果をそれぞれの学年で比べると、その数字には差があります。全ての生徒が安心して学校に通えるよう、また全てのクラスが落ち着いて授業に臨めるよう、さらに全ての担任が自信を持って授業が行えるよう、今後も学習環境の整備や指導体制の強化、そして教職員の資質向上に努めて参ります。

2. 保護者アンケートについて ※ P5 資料を参照

① 肯定的回答率の割合が高かった設問 3 つ

設問 8 「学校諸費（教材費・生徒会費・PTA 会費等）の内容は適切である。」【96%】

設問 7 「学校は生徒のケガ等、事故について適切に対応している。」【94%】

設問 3 「学校は子どもの命を大切にする心や社会のルール、交通ルールなど安全面について適切に指導している。」【94%】

② 肯定的回答率の割合が低かった設問 3 つ

設問 15 「子どもは家で計画的に勉強している。」【62%】

設問 11 「先生は分かりやすい授業づくりに工夫し、子どもは分かりやすいと言っている。」【71%】

設問 14 「子どもと食の話をする。」【78%】

設問 14・15 を除く 13 設問の肯定的回答率の平均が 88% と、昨年度から 3 ポイント上昇しました。コロナ禍の状況で、保護者には学校における子どもたちの活動を見て頂く機会をほとんど設定できていません。そのような中で、設問 2 「学校はすべての教育活動において、いじめや暴力のない学校づくり、生徒の人権を尊重する姿勢で指導にあたっている。」の肯定的回答率が、過去 4 年間で最も高い数字となり、設問 5 「生徒指導の方針に共感できる。」に対する肯定的回答率が上昇した事と合わせて、本校の教育活動に対し多くの保護者からご理解とご支援を頂いているものと感謝します。

設問 15 「子どもは家で計画的に勉強している。」の肯定的回答率が昨年度に比べ 20 ポイントも上昇しました。これは休業期間中の家庭学習によるものと考えますが、まだまだ高い数字とはいえません。生徒アンケートの結果からも、家で計画的に勉強している子どもと全くしない子どもとで二極化する傾向が表れており、特に低学力層への支援強化が重要と考えます。四教科を含む多くの教科で定期テストごとに課題（宿題）提出を求めています。今年度配った『家庭学習の手引き』の中にある「各教科の家庭学習アドバイス」を参考に、家庭においても主体的且つ計画的な家庭学習へのはたらきかけをお願いします。

3. 保護者用自由記述欄について

お寄せいただいたご意見の一部を紹介します。保護者の皆様の思いは学校運営の指針になるものと考えており、全教職員で思いを共有すると共に、改善及び反省すべきところは改めてまいります。

【学習・進路関係】

○今年先生との交代が多く心配しました。

○分かりやすい授業づくりや子どもの意見や考えを大切にするは先生によって差があるようです。

○苦手な教科でも興味（意欲）が持てるような授業をしてやってほしい。

○各科目のシラバスを作成して頂きたいです。先生が替わったり各クラスで進み具合が異なったり。評価方法も妥当なものか外部からは判断しかねます。

○授業が先生によってやり方進め方が異なり子どもは疑問があるようです。同じ教科を複数の先生が担当する場合バラツキがないようによろしくお願いします。

○只々教科書の内容を教え込むのではなく本質を捉えた教え方をしてほしいと思います。

○コロナ禍で学校側も大変な時期であると思いますが、もっと早い段階で受験への取り組みをして欲しかったです。教育相談の三者面談も含めて。

【生活指導関係】

○制服の着用基準が厳しくなっているが、生徒の人権保護に反するや校則の厳格化につながりそうでこわいです。

○髪型がツーブロックがダメな件が気になります。

○嫌な事があった時や悩んだ時は担任の先生によく話を聞いてもらっているようです。先生がいつも親身になって話を聞いて下さるので気持ちも落ち着いて心の整理も出来ているようで先生には心から感謝しています。ありがとうございます。

○携帯電話の使用について、「確認コード」は絶対に言わないような指導の場をもうけて下さい。

○コロナ感染予防に尽力いただいて感謝します。

【行事関係】

- 文化祭の劇を楽しみにしていたのに見られなかったのがとても残念です。
- 体育祭も縮小ながらも生徒が中心となりどんな子も自信を持って参加できるような種目だったようですばらしかったです。
- 例年がないこの厳しい状況の中、長野への修学旅行や学年ごとの文化祭・体育祭の実現に動いて下さりありがとうございます。今のこの瞬間を大切に過ごす意味や先延ばしせずできることは今やることの意味を親子で痛感する一年となりました。
- 参観で学校に行った時に教室に入れないので掲示している写真などが見れないのが残念。どこかで時間をとってもらえたらと思いました。

【その他】

- 今年度はコロナのため学校へ行く機会がほとんどないのでわからない部分も多くあります。
- 小学校の給食はとても美味しいらしいので中学校も同じ給食だと人気になると思う。食育は大事ですので改善したらみんな楽しみになると思います。
- 手紙やお知らせなどをもっとホームページやメール配信などで細やかにして欲しいです。子供が言わなかったり手紙をなくしたり出さなかったりします。
- 校長先生をはじめ先生方の熱意が伝わってきて改めて良い中学校だなと思います。
- 今年度はコロナの影響もあり、クラブの様子がわからないので少し不安です。